

2025年4月1日

社会福祉法人ぶるーむ 令和7年度事業計画書

1. ぶるーむの理念

社会福祉法人ぶるーむは、「障がいを持った子どもたちの自立と、そのご家族の笑顔をサポートし続ける」ことを理念に事業運営をしています。

そして障がいを持ったお子様の成長にあわせて、乳児から成人まで切れ目なく一貫した支援ができる体制を整えていきます。

また、障がいや疾患の有無に関わらず皆さまにご利用いただける交流スペースを備えた施設など、地域に住む全員が笑顔になる居場所づくりを目指していきます。

2. 主な取組み

ぶるーむの森を開設して12年目、ぶるーむの風を開設して7年目を迎えました。その間、ご利用者様の高齢化、重度化、またご家族の高齢化、共働き家庭の増加、さらに少子化、公益法人以外の事業所の福祉への参入など社会環境が大きく変化してきています。

今回、児童部門の再編として「ひだまりっこ」と「ひだまりっこα」を統合、また「ひだまり」では、発達障がいグレーゾーンの利用者を受け入れていきます。

引き続き、子どもから高齢者まで障がいがある方もない方も、地域の皆様に必要とされる施設を目指して様々なことに取り組んでまいります。

3. 事業内容

(1) ぶるーむの森

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

○ 児童発達支援ひだまりっこ（定員10名）

○ひだまりっこαと統合し、障がいの種別を問わず利用の希望に応える事業所を目指します。そして新生ひだまりっことして新たなカラーを構築していきます。

○重心児、医ケア児、肢体、知的障がい児全ての子どもがおりのまま本人らしく楽しく遊べる居場所であり続けます。

○スタッフ同士の自由な意見交換が療育の実現に反映できるよう、計画、実践、改善を積み重ね、利用者、保護者、支援者が満足できる支援を行います。

○ 保育所等訪問支援ココア

保育所等で専門的な支援を必要とする場合に、本人や施設のスタッフに対して支援方法の指導等を行い、地域移行を支援します。

○ 放課後デイサービスひだまり（定員 10 名）

・新しいひだまりのスタート
・様々な学校の幅広い年齢の子どもたちが一緒に過ごし、遊ぶ中で社会性を育み、友だち作りを図れるようにサポートし、安心して、ホッとできる居場所を目指します。
・保護者にお迎えに来ていただくことで放課後の時間を長時間有意義に過ごすことができ、季節毎の企画やイベントを通じて、日常生活や社会生活をより豊かに送るための様々なスキルを育みます。そして家では見られない姿を見ていただき、その日の様子をお伝えするなどご家族とのコミュニケーションを大切にしていきます。

○ 放課後デイサービスひだまりアルファ（定員 6 名）

・子ども達がそれぞれの楽しみ方で過ごすことができ、保護者の方々も安心して通わせることのできる場所として、子ども達の気持ちを汲み取る、気持ちに寄り添った支援を目指します。
・たくさんの友達と一緒に過ごし、お互いに影響を与え合って成長できる様に取り組みます。
・主な取組みとして外出、地域交流、遊びの充実、保護者・きょうだい児の交流会、盆踊り&花火大会を行います。

○ 生活介護オレンジ（定員 20 名）

高校卒業後の 18 歳以上の方の生活の場として、それぞれの身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。また製菓や製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行います。そしてご家族の自由参観を継続して定期開催していきます。

○ 日中一時支援くりーむ

レスパイトやご家族の方が介護できない場合に、医療的なケアが必要な方も含めて、一時的にお預かりし、見守り等の支援を行います。

○ ことばの相談室

未就学から就学児まで言語聴覚士の個別指導や研修会を通じて、それぞれのお子さんに合わせたアプローチ、保護者の気持ちによりそった支援を心がけていきます。

○ 研修事業

地域における障がい者の福祉事業に携わる人材を育成するために、喀痰吸引研修および修了者に対するフォローアップ研修、高齢障がい者への支援等テーマ別の研修会を実施します。

(2) 児童発達支援ひだまりっこピーチ (定員 10 名)

〒277-0084 千葉県柏市新柏 3-3-8 石塚ビル 1 階

「異年齢の集まりだからこそ芽生える心」

0歳から3歳まで…ミルクを飲んでいる子から先生と会話できる子まで…

異年齢のそして様々な個性の集まりです。年少の子は年長の子に憧れ慕い、年長の子は年少の子を思いやり可愛がり、家族と離れた時間に育まれるそんな心を大切にしていきます。

(3) 共同生活援助風の木(6室)

〒277-0921 千葉県柏市大津ケ丘 1-4 3-7

- ・外部サービス利用型によるサービス提供の知的障がい者グループホーム。
- ・一人一人が、その方らしく過ごせる暮らしの場です。
- ・様々な障がいをお持ちの方々は、人とのかかわり方や行動も自由で多様です。
- ・お互いがその特性を自然と受け入れることが出来ており、賑やかで騒がしい日常の中に温かく、優しい雰囲気が漂っています。
- ・また、開所から8年目となり、齢を重ねていく入居者の「加齢」について整理しながら適切な支援の在り方を探ります。

(4) ぶるーむの風 (地域生活支援拠点)

〒277-0085 千葉県柏市中原 1 8 1 7 番 1

○ 共同生活援助ぶるーむハウス (7室)

- ・ご利用者・スタッフ・ご家族が、心身共に安全で安心でき、笑顔で過ごすことのできる場所づくりを目指します。
- ・職員やヘルパーそれぞれの強みを認め合い、ともに考え、困難な事や新たなことに取り組むことのできるチーム作りを行います。

○ 短期入所ぶるーむハウス (3室)

- ・地域で生活されるご利用者やご家族が安心して地域で暮らし続けることができるよう、専門性の向上を図り、ご家族ご利用者に寄り添います。
- ・地域生活支援拠点として、様々なご事情による緊急のご利用に際し、地域で暮らす様々な困難さを持った方々やご家族にとってのセーフティーネットの役割を担っていきます。

○ ぶるーむの風相談室

4月以降の人員体制は、相談支援専門員7名(男性5名、女性2名)。所有資格は社会福祉士5名、精神保健福祉士2名、介護福祉士1名、公認心理士1名。

地域生活支援拠点として、柏市障害福祉課、保健所、基幹相談支援センター等との連携体制を整え、緊急時の相談の対応、新規計画相談、南部地区の相談支援専門員のバックアップ、委託相談等を行います。

○ 居宅支援アライブ

- ・ご本人はじめご家族や介護者に信頼していただける事業所を目指し、きめ細やかな対応を心がけます。
- ・医療的ケアに対応できる事業所として、安全なケアを提供できるよう訪問看護ステーションや医療機関と連携を図っていきます。
- ・ヘルパーが安心して働くことができるよう、相談しやすく風通しの良い職場環境を整えます。

○ 生活介護オレンジの風（定員 20 名）

- 医療的ケアの必要なお利用者を中心に活動、看護師により安全で快適な空間を目指します。
- ・一律に同じ活動を行うのではなく、それぞれの利用者の身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。
 - ・製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行います。
 - ・加齢とともに身体機能の低下が顕著な方が増えてきたので、個々に検証し必要であれば介助方法の見直しをご本人とご家族に相談しながら、専門職と連携をとって進めていきます。

○ ぶるーむの風診療所

新たな院長を迎え新体制でリニューアルオープンし、「まちのかかりつけ医」として子供から大人まで、ご家族みんなの健康を支えます。

また第二診察室では、月 2 回の総合診療を行い健康についての相談をお受けします。

診療科目：小児科、内科、予防接種、乳児健診、総合診療

また発熱外来、PCR 検査、ワクチン接種など地域の感染予防対策の一翼を担っていきます。

○ ぶるーむカフェ

解放感溢れるカフェで、子どもから大人まで誰でも自由に過ごせる地域の居場所です。コーヒーや読書や会話など、それぞれの時間を楽しみながら自然に地域の方同士の交流が深まります。

月 1 回かたつむりさんのご協力を頂き「おもちゃ図書館」を開催しています。また柏市内の多数の就労支援事業所の農産物、制作物等の委託販売をしています。

○ ぶるーむクラブ

子どもたちが気軽に立ち寄れる地域の居場所として、月に 1 回「子供食堂」を開催します。ご家族や大人だけのご利用も大歓迎です。あわせて支援が必要なご家族への食材配布も行います。

また小学生対象の予約なしでの「子供食堂」も年数回開催します。

○ こころの健康相談窓口「木かげ」

ぶるーむで働くスタッフの心の健康づくりの一環として月 3 回個別相談日を開設。

仕事に関する悩みだけでなく、身体の不調や生活上の心配事、ライフステージによる生活の変化などストレスを感じたら気軽に立ち寄って下さい。当法人保健師が担当しています。

○ 風らっとる一む

まちの保健室的な存在で、気軽に日々の悩みや困り事の相談や、ただ誰かに聞いてもらいたい心の内など、貴方にとってのもう一つの居場所です。個別相談は来所、電話どちらでも受けています。当事者のご家族を中心に辛い気持ちを分かち合う場として、「親おやカフェ」（不登校・引きこもりの方）・「がんカフェ」・母子同士で遊びながら、ほっと一息つける居場所「育カフェ」を開催しています。また子育て中の方へ成長や発達に関する小さな悩み事を小児科看護師がお答えする「子育て相談」や「なかなか聞けない話」という講演会を通して地域共生という視点から様々な発信を行っていきます。

4. 会議体

定例会議

部門長ミーティング	毎月	部門毎の活動報告、提案および決定
スタッフミーティング	毎月	事業所毎にスタッフメンバー周知
ヘルパーミーティング	毎月	アライブヘルパーメンバー周知
衛生委員会 ・こころの健康相談窓口 ・パワハラ・カスハラ窓口	毎月	産業医、衛生委員・保健師等
リスク管理委員会 ・感染症対策委員会 ・BCP 事業継続対策委員会 ・災害時避難訓練	隔月 年1～2回 年1～2回 適時	各事業所管理者(ひやりはっと報告) 研修・訓練実施 研修・訓練実施 合同訓練、事業所別訓練
権利擁護委員会 ・虐待防止委員会 ・身体拘束適正化委員会	隔月 年1～2回	各事業所虐待防止マネージャー 研修・訓練実施

監査・役員会議

監事監査	6月予定
理事会	6月・3月予定
評議員会	6月・3月予定

5. 広報活動

ホームページ	URL http://bloom.or.jp/ 毎月更新
広報誌「ぶる一む通信」	年3回発行
笑福祭	令和7年度4月26日開催予定
ちいきの庭公開（ぶる一むの森と風）	柏市カシニワ制度

以上

